

平成29年度四街道市水道事業決算について

・経営状況

平成29年度の収益的収支については、収益総額が平成28年度に比較して1,696万287円(1.0%)の増で17億7,160万9,670円となりました。これに対する費用は、費用総額で平成28年度に比較して6,459万4,397円(4.6%)の増で14億7,678万2,911円となりました。

収支内訳は、営業収益12億7,734万4,049円に対し営業費用は14億3,421万8,706円で、差し引き1億5,687万4,657円の営業損失となり、営業外収支の4億9,291万7,535円の利益を加え、特別損失4,121万6,119円を差し引いた平成29年度の純利益は2億9,482万6,759円となり、平成28年度に比較して4,763万4,110円(13.9%)の減益になりました。

・建設関係

平成29年度の建設改良事業については、配水管では大日地先、和良比地先、旭ヶ丘地先ほかで約1,900メートル、また、基幹管路である8号井及び9号井の導水管では約760メートルの老朽管の更新を行い、耐震性の強化を図りました。

浄水場施設では第2浄水場において、電気計装設備の更新工事を行い、施設の機能維持を図りました。